



R. I. 第2620地区 静岡第1グループ  
三島西ロータリークラブ

# 週報

第2203号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F  
TEL(055)976-6351 FAX976-6352  
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹  
TEL(055)975-3210  
会長 原 久一 幹事 藤江 康儀



広重版画より 三島 朝霧

## 第2273回例会

2020.2.27晴

**司 会** 前田房江君

**ロータリーソング** 「日も風も星も」  
指揮 松本邦夫君

**会長挨拶** 会長 原 久一君

皆さんこんにちは、会員でございます前田博利君のお母様が逝去されたとの訃報が届き、在りし日の元気な姿でゴルフをやられている姿を思い出します。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

さて新型コロナウイルスが世界に猛威を振るっております。日本でも感染者が893名となり7名の方が亡くなりました。また経済も長期化することによって株安傾向が続き中小企業への影響を危惧いたします。静岡県でも県主催のイベント等の延期・中止状況が出ております。

県が主催するイベント等に関する当面の対応方針  
多数の参加者が見込まれる県主催のイベント等について、新型コロナウイルスの感染の可能性も懸念されることから、以下の方針により対応する。なお、新型コロナウイルス感染症の今後の感染の広がり等を見ながら適宜見直す。

(1)県主催のイベント等については、実施の緊急度を考慮し、規模の縮小、開催時間の短縮、延期、中止等を検討の上、判断すること。

(2)特に、高齢の方、基礎疾患のある方、妊婦の方等、感染した場合に重症化する可能性のある方やそれらの方々と接する機会が多い方が多数参加するイベント等について留意すること。

(3)上記を踏まえ実施するとしたものについては、参加者への手洗いの推奨やアルコール消毒薬の設置、風邪のような症状のある方には参加しないよう依頼することなど、感染予防対策を周知・徹底したうえで実施すること。

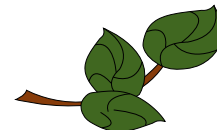
(4)他団体との共催事業の場合は、協賛団体と丁寧に調整したうえで、県主催のイベント等に準じて対応すること。なお、実施する場合は、上記(3)の感染予防対策を周知・徹底すること。

今後、新型コロナウイルスの感染拡大も予想できます。感染予防は自己防衛として周知徹底してください。

### 出席報告

	出席総数	出席率	会員総数
今回	33/46	71.74%	49名

欠席者 秋元君、芦川君、加藤君、窪田君、澤田君、諏訪部(照)君、橋本君、花房君、藤江君、前田(博)君、森崎君、八木君、矢野君



### 幹事報告

副幹事 三田明宏君

1.3月例会予定

①5日 卓話 秋元稔君

②12日 夜間例会 卓話 栗原達治君

③26日 ガバナー補佐訪問 山本諒君(伊東RC)

2.地区補助金セミナー(3月7日)が中止となりました。

2019～2020年度  
国際ロータリー会長  
マーク・ダニエル・マローニー

ロータリーは、世界をつなぐ

## おめでとう

会員誕生日 前田(房)君、西本君  
奥様誕生日 原君、鈴木(正)君

## スマイルボックス

- ◆和田君、情報委員会勉強会ありがとうございます。三島西ロータリーの歴史いろいろ教えていただきたけになりました。もっと知りたい事多々です。また機会がありましたらお願いいたします。
- ◆和田君、国際交流フェア、参加いたしいろいろ教えて頂きました。ありがとうございます。又、次回楽しみにしています。是非参加したいと思います。
- ◆古屋君、商工会議所青年部の全国大会が先週末に大成功で終了しました。全国から7000人も青年部メンバーが静岡県に集まり交流と研鑽をし、これからの日本を明るくする集まりができたと思います。ありがとうございます。
- ◆古屋君、早退します。すみません。

## 卓話

### 「日本プロゴルフ選手権大会」について

板倉千成君

今回は来年2021年7月にわたくしが支配人を務めておりますグランフィールドカントリークラブで開催を予定しております、男子プロのいわゆるメジャー大会「日本プロゴルフ選手権大会」についてお話したいと思います。

その前に、今回のコロナウイルスの影響はゴルフ業界にも大きく波及しており、女子ツアーの初戦中止、競技会の無観客開催などをはじめ、大きなコンペの中止や延期、コンペ後のパーティーの中止などゴルフ場営業にも影響が出始めております。伊豆縦貫道を走る観光バスが激減していることから、マスコミでも言われております観光収入の減収を肌で感じております。そのような中、明るい話題としては1月22日に50年越しの念願であった国道1号線のバイパスが開通して、箱根越えのルートが非常に走りやすくなり、連休時などの大つり橋の渋滞も解消されるものと思われまます。この道路が多少渋滞するくらいの観光産業の回復を切に願うばかりです。

さて、話を戻しますと、先ほどメジャー大会のお話をした際になぜ「いわゆる」と申し上げたかといいますと、日本プロゴルフ協会、ツアー機構ともに、マスターズ、全米オープン、全英オープン、全米プロの『世界4大メジャー』のように、日本オープン、日本

プロ、日本ツアー選手権、日本シリーズといった競技を「メジャー」と称していないからです。他の大会のスポンサーへの配慮、といった日本らしい配慮が理由のようですが、優勝すればむこう5年間または3年間、すべての試合に出場できる権利、シード権が得られることから、一般的には日本の4大メジャー大会と言われています。今回、グランフィールドで開催するのはその中でも日本最古の「日本タイトル」の大会、「第89回日本プロゴルフ選手権大会」です。

第1回大会は1926年(大正15年)に大阪の茨木カンツリー倶楽部で6人のプロで開催されました。それ以降7年間、太平洋戦争の影響で中止になった以外は昨年の87回大会を迎えるまで、全国各地で開催されています。静岡県での開催は、1939年に川奈ホテルゴルフコース、1984年にミナミ菊川カントリークラブ(現ミオス菊川)という歴史があり、37年ぶり3コース目となります。名前のおとおり、日本のNO1プロゴルファーを決める大会で、12項目、例えば過去10年の日本プロ、日本オープンの優勝者、前年のシニアツアー賞金トップ、また前年のプロテストトップ通過者など、144名のプロが参加します。

実際、会場として準備を始めるにあたり、通常のスポンサーの冠が付いたトーナメントとの違いは、準備業務から競技運営のほぼすべてをPGA、コース、運営会社(ブリヂストンやダンロップ)で進めていくということです。お金の部分もです。日本プロも数年前までは食品メーカーの冠が付いていましたが、「日本」タイトルを決める試合に、メーカー色が付くことの違和感から冠が付かなくなりました。

ではどのようなお金の流れなのか?わかりやすく言いますと、コースはPGAに対し協賛金を支払います。PGAはそれ以外に「特別協賛」という企業から協賛金を頂きます。そのお金が、運営費(運営会社への支払い)や賞金に充当されます。協賛金を支払った、私たちコースの収入は?といいますとPGAからほぼ全てのチケットの販売権利をいただきます。それを売ることが収入になります。

地元への貢献がテーマでもある競技なので、できるだけ多くのギャラリーを集めて、三島の知名度をアップし、開催期間中の三島来訪者をできるだけ増やしたいと考えています。豊岡市長をはじめ、三島市、商工会議所、観光協会など協力をお約束して頂いておりますが、実際販売しなければいけないチケットは2万部以上ありますので、三島の企業の方々のご協力が絶対必要になってきます。コースに入る進入路が3キロほどあるコースですので、その間の看板設置やプログラムへの広告掲載などとチケットをセットにしたものなど、これからご案内させていただくことになります。また、もし是非協賛したいという方がいらっしゃるのでしたら、メニュー提案前でも全く問題ありませんので、よろしく願います。正直、チケット販売は女子プロに比べますと難易度が高いようです。この場をお借りして、ご協賛、ご協力をお願いできればと思います。宣伝とご協力をお願いになってしまい申し訳ないです。

ゴルフにあまりご関心のない方には、ご興味がわかないお話だったと思いますが、とにかく2021年の男子プロを決める大会を37年ぶりに静岡県で、81年ぶりに県東部伊豆地区で開催することになりますので色々バックアップをお願いできればと思います。ありがとうございました。